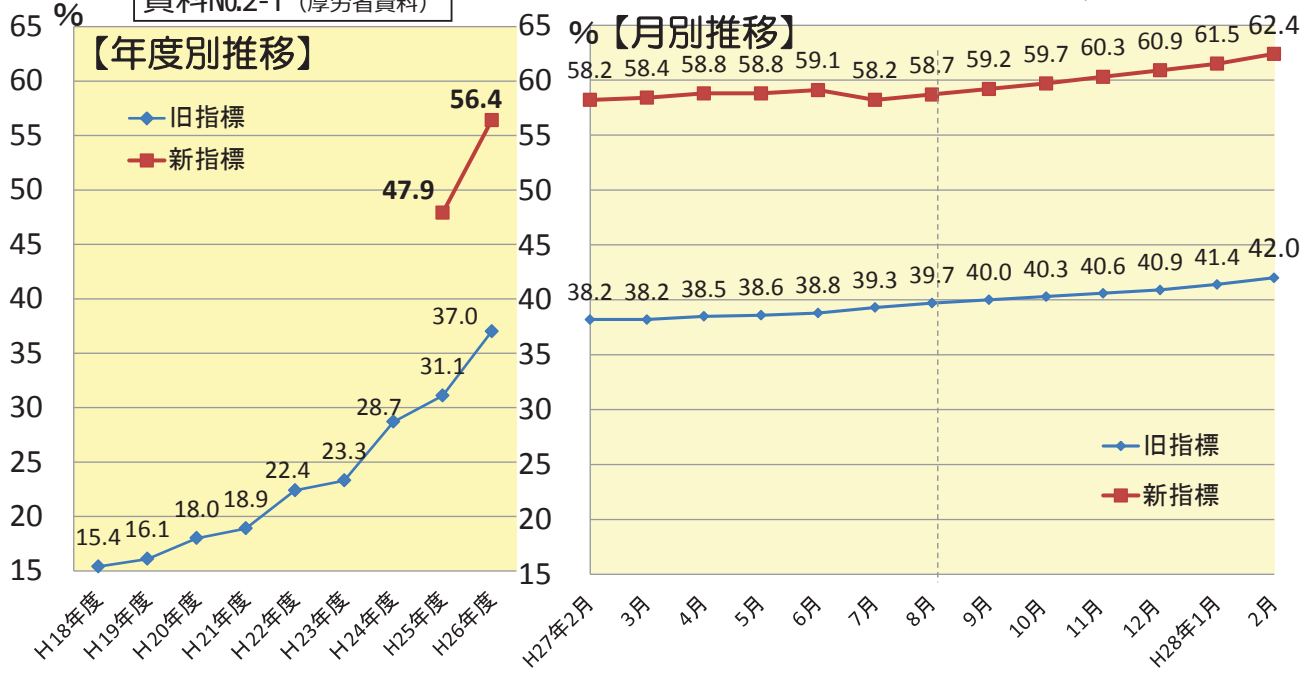


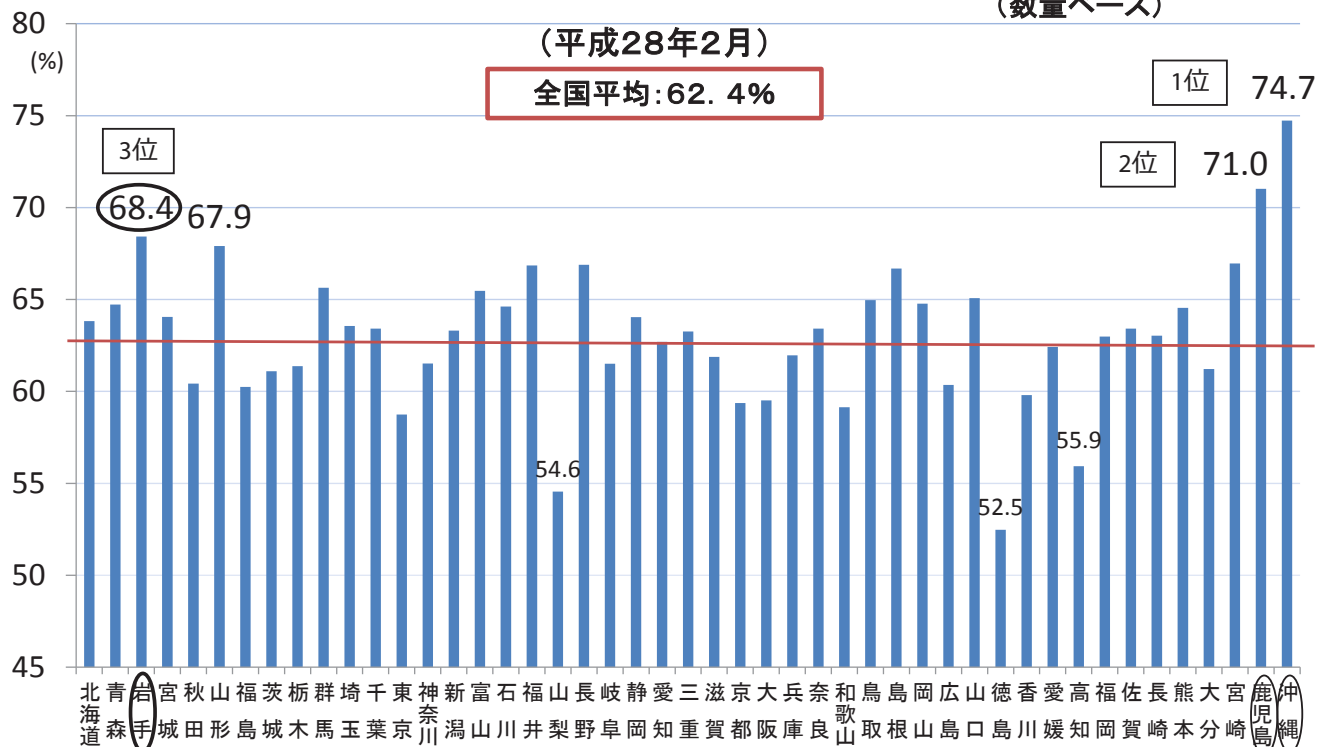
「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」における後発医薬品割合(数量ベース)

資料No.2-1 (厚生省資料)



注1) 保険薬局で、レセプト電算処理システムで処理された調剤レセプトのデータをもとに分析したもの(出典:「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省保険局調査課))。
 注2) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
 注3) 新指標とは、後発医薬品のある先発医薬品及び後発医薬品を分母とした後発医薬品の数量シェア(「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」で定められた目標に用いた指標)。
 旧指標とは、全医療用医薬品を分母とした後発医薬品の数量シェア(平成19年に「医療・介護サービスの質向上・効率化プログラム」で定められた目標に用いた指標)。

「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」における都道府県別後発医薬品割合(数量ベース)

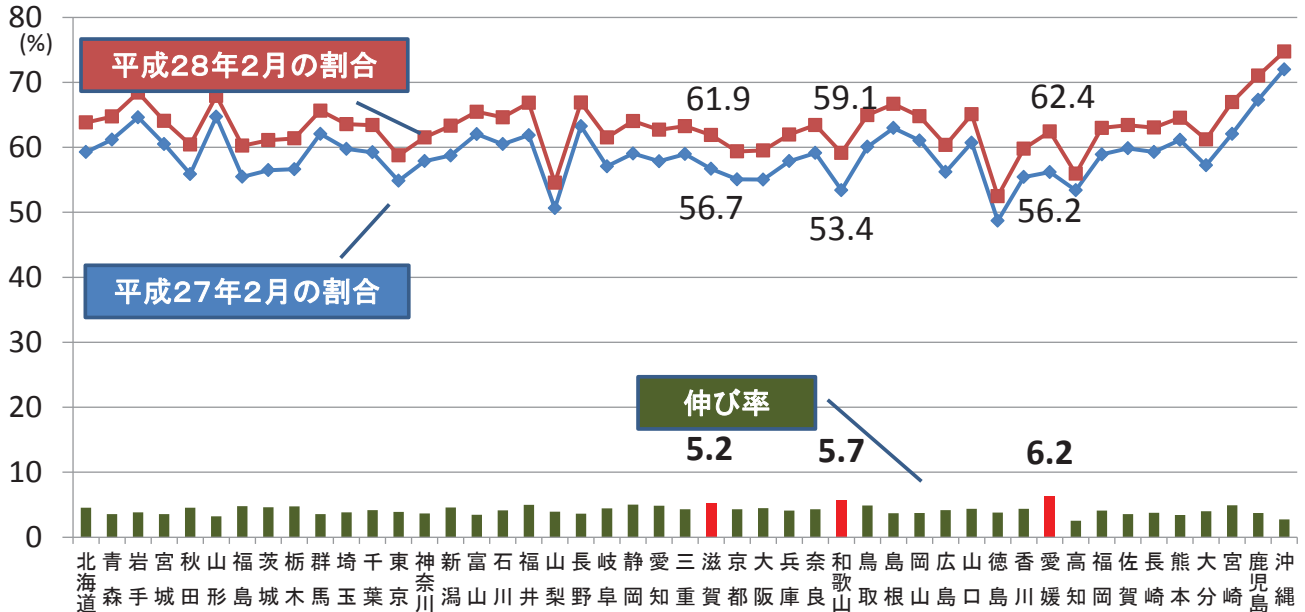


注1) 保険薬局で、レセプト電算処理システムで処理された調剤レセプトのデータをもとに分析したもの(出典:「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省保険局調査課))。
 注2) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。
 注3) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
 注4) 後発医薬品の数量シェア(置換え率)=[後発医薬品の数量]/[(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)]

「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」における都道府県別後発医薬品割合 (数量ベース)

■伸び率が大きい県 (平成27年2月→平成28年2月)■

- ① 愛媛県: 6.2% (56.2% → 62.4%)
- ② 和歌山県: 5.7% (53.4% → 59.1%)
- ③ 滋賀県: 5.2% (56.7% → 61.9%)



注1) 保険薬局で、レセプト電算処理システムで処理された調剤レセプトのデータをもとに分析したもの(出典:「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省保険局調査課))。

注2) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

注3) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注4) 後発医薬品の数量シェア(置換え率)=[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])

「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」における都道府県別後発医薬品割合 (数量ベース、%)

都道府県	28年2月	順位	都道府県	28年2月	順位	都道府県	28年2月	順位
北海道	63.8	19	石川	64.6	15	岡山	64.8	13
青森	64.7	14	福井	66.8	7	広島	60.4	37
岩手	68.4	3	山梨	54.6	46	山口	65.1	11
宮城	64.1	17	長野	66.9	6	徳島	52.5	47
秋田	60.4	37	岐阜	61.5	32	香川	59.8	40
山形	67.9	4	静岡	64.0	18	愛媛	62.4	29
福島	60.3	39	愛知	62.7	28	高知	55.9	45
茨城	61.1	36	三重	63.3	24	福岡	63.0	26
栃木	61.4	34	滋賀	61.9	31	佐賀	63.4	21
群馬	65.6	9	京都	59.4	42	長崎	63.0	26
埼玉	63.6	20	大阪	59.5	41	熊本	64.5	16
千葉	63.4	21	兵庫	62.0	30	大分	61.2	35
東京	58.7	44	奈良	63.4	21	宮崎	67.0	5
神奈川	61.5	32	和歌山	59.1	43	鹿児島	71.0	2
新潟	63.3	24	鳥取	65.0	12	沖縄	74.7	1
富山	65.5	10	島根	66.7	8	全国	62.4	—

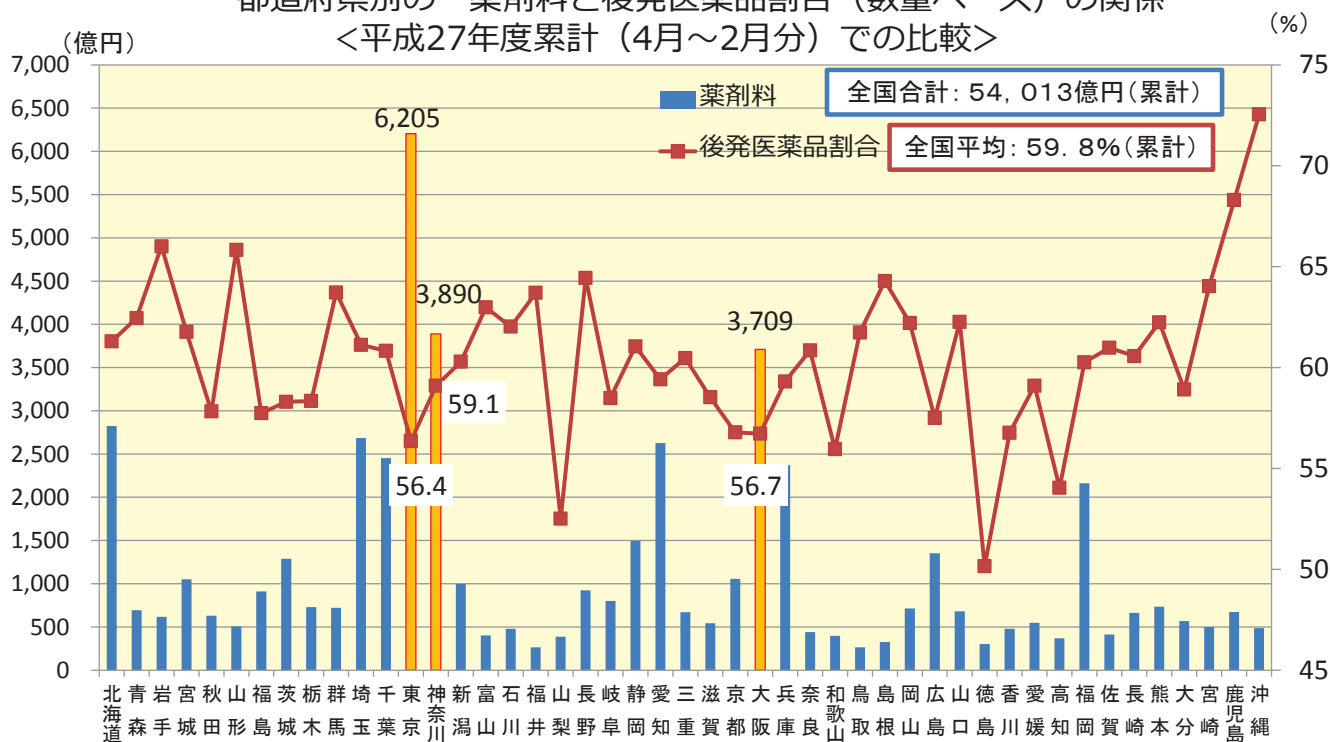
注1) 保険薬局で、レセプト電算処理システムで処理された調剤レセプトのデータをもとに分析したもの(出典:「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向」(厚生労働省保険局調査課))。

注2) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

注3) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

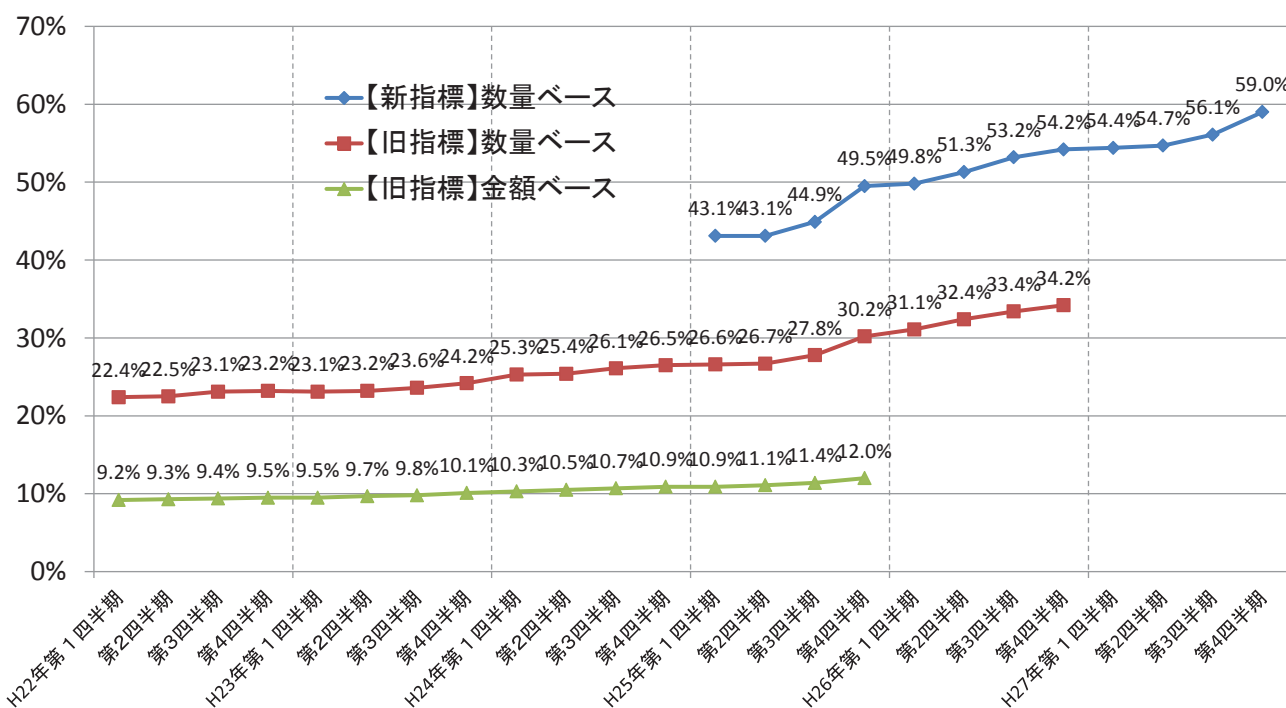
注4) 後発医薬品の数量シェア(置換え率)=[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])

「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向」における
都道府県別の 薬剤料と後発医薬品割合（数量ベース）の関係
＜平成27年度累計（4月～2月分）での比較＞



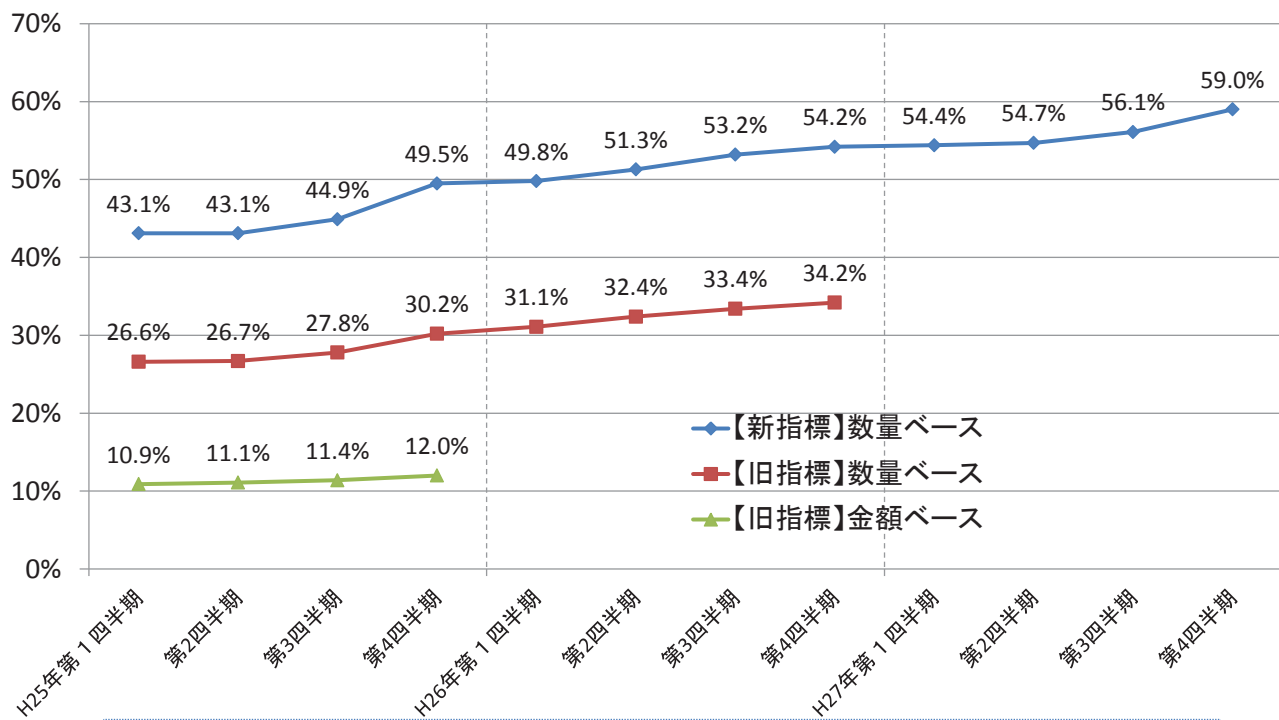
注1) 保険薬局で、レセプト電算処理システムで処理された調剤レセプトのデータをもとに分析したもの（出典:「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向」（厚生労働省保険局調査課））。
 注2) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。
 注3) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
 注4) 後発医薬品の数量シェア(置換え率)=[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])

四半期ごとのGE市場シェアの推移(JGA調査)



注) 四半期ごとのシェア数値は、日本ジェネリック製薬協会理事・監事会社等のデータ及び一部IMSのデータをもとに推計した速報値。

四半期ごとのGE市場シェアの推移(JGA調査)



注) 四半期ごとのシェア数値は、日本ジェネリック製薬協会理事・監事会社等のデータ及び一部IMSのデータをもとに推計した速報値。